卒論概要

分類問題を行う場合に誤差関数を一つ選ぶ必要があるが、交差エントロピー誤差関数を使用するのが良い。

なぜなら、最も汎化性能が高いモデルを作ることができるからである。今回の実験結果の図OOOを見れば分かるように、交差エントロピー誤差関数を使用したモデルが最もテストデータを正しく判別できた。

分類問題を行う場合に誤差関数を一つ選ぶ必要があるが、必ずしも交差エントロピー誤差関数を使用するのが良いわけではない。

一般的に機械学習の分類問題では交差エントロピー誤差関数を使用することになっている。今回の実験においても交差エントロピー誤差関数を使用したがそれと同時に、平均絶対誤差関数やヒンジ関数も使用してみた。その結果交差エントロピー誤差関数のモデルは結果が悪かった。

（引用）において交差エントロピー誤差よりも平均絶対誤差関数を使うといいとある。ただし、それはラベルノイズがある場合だと書いてある。

なぜなら、最も汎化性能が高いモデルを作ることができるからである。今回の実験結果の図OOOを見れば分かるように、交差エントロピー誤差関数を使用したモデルが最もテストデータを正しく判別できた。